



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 中国塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4617 URL <https://www.cmp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植竹 正隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 友近 潤二

TEL 03-3506-3951

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	20,996	2.1	288		399		55	
2019年3月期第1四半期	20,562	7.7	67		95		286	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 129百万円 ( %) 2019年3月期第1四半期 2,269百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	0.92	
2019年3月期第1四半期	4.41	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	111,573	66,664	55.5	1,027.54
2019年3月期	113,851	68,514	55.7	1,043.96

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 61,911百万円 2019年3月期 63,369百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.00		17.00	34.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	1.7	1,500		1,700		1,000		16.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	69,068,822 株	2019年3月期	69,068,822 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	8,816,736 株	2019年3月期	8,367,936 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	60,541,486 株	2019年3月期1Q	64,989,332 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
販売実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境としましては、主力の船舶用塗料分野において、中国、韓国を中心に新造船市場の需要が回復し、修繕船市場においても各国で堅調に推移しました。工業用塗料分野においては、東南アジアでは需要の拡大が続いているものの、国内ではやや頭打ち傾向が見られます。一方、コンテナ用塗料分野においては、中国での価格競争が一段と激化するとともに需要も大幅に落ち込んでおり、厳しい事業環境が続いています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は20,996百万円（前年同期比2.1%増）となりました。利益面については、主要原材料価格が軟化基調に転じたことに加え、原材料調達手法の見直しや経費削減、販売価格の適正化等に努めたことにより、営業利益は288百万円（前年同期は67百万円の営業損失）、経常利益は399百万円（前年同期は95百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55百万円（前年同期は286百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

## ① 日本

主力の船舶用塗料の販売が新造船向けを中心に堅調に推移したものの、工業用塗料における建材分野の販売が減少したことから、売上高は9,005百万円（前年同期比1.4%減）となりました。セグメント利益は、原材料価格が軟化基調に転じたことに加え、原材料調達手法の見直しや経費削減、販売価格の適正化等に努めたことから、前年同期に比べ277百万円増益の341百万円（同431.4%増）となりました。

## ② 中国

船舶用塗料において新造船向けおよび修繕船向けともに販売が回復し、工業用塗料も堅調に推移しましたが、コンテナ用塗料の販売が大幅に減少したことから、売上高は4,262百万円（同12.5%減）となりました。コンテナ用塗料の価格競争激化による採算悪化が影響し、セグメント損失は、前年同期に比べ89百万円減益の451百万円（前年同期はセグメント損失361百万円）となりました。

## ③ 韓国

新造船市場が前期に引き続き回復傾向にあることから、売上高は1,596百万円（同72.4%増）となりました。原材料価格の軟化や、原材料調達手法の見直しを含む経費削減等に努めたことにより採算性も改善し、セグメント損失は、前年同期に比べ230百万円増益の42百万円（前年同期はセグメント損失272百万円）となりました。

## ④ 東南アジア

船舶用塗料において主に修繕船向けの販売が伸長し、工業用塗料においても重防食分野を中心に堅調に推移したことから、売上高は3,044百万円（同8.7%増）となり、セグメント利益は、前年同期に比べ53百万円増益の367百万円（同16.9%増）となりました。

## ⑤ 欧州・米国

船舶用塗料において主に修繕船向け販売が伸長したことから、売上高は3,087百万円（同9.0%増）となりましたが、営業コストが増加したこと等により、セグメント損失は、前年同期に比べ135百万円減益の314百万円（前年同期はセグメント損失178百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ2,277百万円減少の111,573百万円となりました。

## ① 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ、2,524百万円減少の77,032百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（3,691百万円）や商品及び製品の増加（659百万円）、受取手形及び売掛金の増加（475百万円）であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、247百万円増加の34,541百万円となりました。主な要因は、IFRSを採用している海外子会社がIFRS第16号「リース」を適用したこと等による有形固定資産の増加（1,423百万円）及び無形固定資産の減少（701百万円）のほか、投資有価証券の減少（291百万円）であります。

## ② 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ、1,011百万円減少の38,053百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少（1,044百万円）や支払手形及び買掛金の増加（213百万円）であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、583百万円増加の6,855百万円となりました。主な増加要因は、IFRSを採用している海外子会社がIFRS第16号「リース」を適用したことに伴うリース債務の増加等によるその他の固定負債の増加（531百万円）であります。

③ 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ、1,849百万円減少の66,664百万円となりました。主な要因は、配当等による利益剰余金の減少(976百万円)や自己株式の増加(423百万円)であります。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は17,672百万円と前連結会計年度に比べ3,126百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって使用されたキャッシュ・フローは、622百万円となりました。主な増加は、減価償却費492百万円、税金等調整前四半期純利益403百万円であり、主な減少は、たな卸資産の増減額877百万円、売上債権の増減額362百万円、法人税等の支払額179百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、384百万円となりました。主な増加は、定期預金の払戻による収入4,278百万円であり、主な減少は、定期預金の預入による支出3,524百万円、固定資産の取得による支出358百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、3,136百万円となりました。主な減少は、短期借入金の純増減額1,176百万円、非支配株主への支払いを含めた配当金の支払額1,003百万円です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,209	25,517
受取手形及び売掛金	32,126	32,601
有価証券	204	30
商品及び製品	10,132	10,792
仕掛品	528	518
原材料及び貯蔵品	6,699	7,018
その他	1,504	1,359
貸倒引当金	△849	△806
流動資産合計	79,556	77,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,466	7,338
機械装置及び運搬具（純額）	4,287	4,167
土地	13,130	13,136
その他（純額）	701	2,367
有形固定資産合計	25,586	27,009
無形固定資産		
	1,341	639
投資その他の資産		
投資有価証券	5,368	5,076
退職給付に係る資産	84	79
繰延税金資産	1,224	1,186
その他	2,122	2,004
貸倒引当金	△1,432	△1,454
投資その他の資産合計	7,366	6,892
固定資産合計	34,294	34,541
資産合計	113,851	111,573

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,219	13,432
短期借入金	18,246	17,202
1年内返済予定の長期借入金	1,012	1,011
未払金	2,454	2,415
未払法人税等	449	393
賞与引当金	130	175
製品保証引当金	334	274
その他	3,217	3,147
流動負債合計	39,065	38,053
固定負債		
長期借入金	1,722	1,720
長期末払金	119	121
繰延税金負債	57	67
再評価に係る繰延税金負債	2,230	2,230
退職給付に係る負債	1,576	1,617
その他	565	1,097
固定負債合計	6,271	6,855
負債合計	45,337	44,909
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,626	11,626
資本剰余金	7,793	7,786
利益剰余金	47,286	46,310
自己株式	△6,688	△7,112
株主資本合計	60,017	58,609
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	225	△43
土地再評価差額金	3,814	3,814
為替換算調整勘定	△519	△304
退職給付に係る調整累計額	△168	△165
その他の包括利益累計額合計	3,352	3,301
非支配株主持分	5,144	4,753
純資産合計	68,514	66,664
負債純資産合計	113,851	111,573

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	20,562	20,996
売上原価	15,583	15,813
売上総利益	4,979	5,183
販売費及び一般管理費	5,046	4,894
営業利益又は営業損失(△)	△67	288
営業外収益		
受取利息	66	87
受取配当金	100	86
受取ロイヤリティー	20	19
技術指導料	19	21
その他	64	68
営業外収益合計	271	284
営業外費用		
支払利息	97	100
為替差損	121	48
その他	80	24
営業外費用合計	299	172
経常利益又は経常損失(△)	△95	399
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
会員権評価損	18	-
特別損失合計	18	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△112	403
法人税、住民税及び事業税	150	198
法人税等調整額	77	71
法人税等合計	227	270
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△340	133
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△54	77
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△286	55



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△340	133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△199	△269
為替換算調整勘定	△1,736	261
退職給付に係る調整額	6	3
その他の包括利益合計	△1,928	△3
四半期包括利益	△2,269	129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,001	4
非支配株主に係る四半期包括利益	△267	125

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△112	403
減価償却費	416	492
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△43	△49
その他の引当金の増減額(△は減少)	7	△12
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	5	5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	37	44
受取利息及び受取配当金	△167	△174
支払利息	97	100
為替差損益(△は益)	△36	△19
固定資産除売却損益(△は益)	0	△2
売上債権の増減額(△は増加)	1,127	△362
たな卸資産の増減額(△は増加)	△734	△877
未払又は未収消費税等の増減額	△75	20
仕入債務の増減額(△は減少)	222	149
その他	△278	△245
小計	467	△526
利息及び配当金の受取額	177	181
利息の支払額	△94	△97
法人税等の支払額	△62	△179
営業活動によるキャッシュ・フロー	487	△622
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,877	△3,524
定期預金の払戻による収入	3,623	4,278
短期貸付金の純増減額(△は増加)	0	1
固定資産の取得による支出	△337	△358
固定資産の売却による収入	2	4
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	7	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△583	384
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△187	△1,176
長期借入金の返済による支出	△3	△3
自己株式の取得による支出	△1,628	△423
子会社の自己株式の取得による支出	-	△520
配当金の支払額	△1,205	△1,002
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△1	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,027	△3,136
現金及び現金同等物に係る換算差額	△574	246
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,697	△3,126
現金及び現金同等物の期首残高	25,279	20,799
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,582	17,672

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式448,100株の取得を行いました。主にこの影響により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が423百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が7,112百万円となっております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

IFRSを採用している在外子会社は、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、原則として借手としてのすべてのリースについて使用权資産及びリース負債を認識しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において、「有形固定資産」の「その他」が1,675百万円、「流動負債」の「その他」が126百万円及び「固定負債」の「その他」が554百万円増加し、「無形固定資産」が873百万円及び「投資その他の資産」の「その他」が122百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	9,131	4,871	925	2,801	2,831	20,562
セグメント間の内部 売上高又は振替高	837	980	307	771	230	3,127
計	9,968	5,852	1,233	3,572	3,062	23,689
セグメント利益又は 損失(△)	64	△361	△272	314	△178	△434

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント合計	△434
セグメント間取引消去	636
全社費用(注)	△268
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△67

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	9,005	4,262	1,596	3,044	3,087	20,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,002	1,153	648	742	287	3,834
計	10,008	5,415	2,244	3,787	3,374	24,830
セグメント利益又は 損失(△)	341	△451	△42	367	△314	△99

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント合計	△99
セグメント間取引消去	694
全社費用(注)	△306
四半期連結損益計算書の営業利益	288

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 補足情報

## 販売実績

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	7,366	1,881	907	1,455	2,674	14,285
工業用塗料	1,687	173	18	1,168	93	3,141
コンテナ用塗料	—	2,816	—	177	64	3,058
その他	77	—	—	—	—	77
計	9,131	4,871	925	2,801	2,831	20,562

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	7,394	2,901	1,581	1,599	3,006	16,483
工業用塗料	1,533	245	14	1,267	43	3,104
コンテナ用塗料	—	1,115	—	177	38	1,330
その他	77	—	—	—	—	77
計	9,005	4,262	1,596	3,044	3,087	20,996

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。